



健康経営レポート / リスク判定レポートの活用方法

このPDFは健康経営レポート / リスク判定レポートの活用方法、KENCO SUPPORT PROGRAMアプリ（KSPアプリ）のご利用開始方法について説明した資料です。

健康経営レポートとは

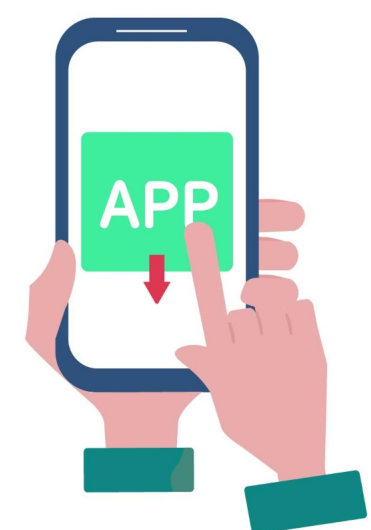
健康診断結果を元に、対応が必要な方に対して具体的な方法を提示、行動結果を報告をしてもらうサービスです。
KSPアプリから健康診断結果をご登録いただくと健康診断結果を元に「リスク判定レポート」が作成されます。
本PDFの対応フローに沿ってKSPアプリをご利用、ご活用ください。

ご利用の流れ

KSPアプリをダウンロード、インストールします。

KSPアプリをご利用されている方を対象に、当年度の健康診断結果を元にリスク判定レポートをお届けします。

本サービスより具体的な対応アクションが提示されます。提示された対応アクションに従って適宜報告を行ってください。



KSPアプリをダウンロード
インストールします

5月 / 8月 / 11月 / 2月に
リスク判定レポートをお届け

当該従業員の方へ
対応アクションが提示されます

対応アクションに沿って対応、
アプリから完了報告を行います

1. KSPアプリのインストールについて	P3
2. KSPアプリの起動 ～ ログインについて	P4
3. 判定結果（リスク判定レポート）のご確認方法	P6
4. 対応アクションの確認～完了報告	P7

1. KSPアプリのインストールについて

健康経営レポートのご利用にはKENCO SUPPORT PROGRAMアプリ（KSPアプリ）のインストールが必要です。
以下ストアよりダウンロードをお願いします。



KENCO SUPPORT PROGRAM アプリのダウンロードはこちらから

App Store(iPhone)またはPlay ストア(Android)にて配信中

検索

iPhone®



Android™



2. KSPアプリの起動 ～ ログインについて

KSPアプリを起動し、以下の手順に従って初期設定を行なってください。



2. KSPアプリの起動 ～ ログインについて

ログイン画面からKSP ID、パスワードを入力しログインしてください。



3. 判定結果（リスク判定レポート）のご確認方法

KSPサイトに登録いただいた健康診断結果を元に算出した判定結果（リスク判定レポート）をご確認いただけます。
判定結果が算出されますとKSPアプリに通知（※）が届きますので以下の手順に従って判定結果をご確認ください。
※ご利用の際にはKSPアプリの通知設定をONにしてください。

通知から確認する場合

アプリメニューから確認する場合



※通知は以下の3つのパターンで届きます。

- ・リスク判定レポート作成時（年4回 ※5月 / 8月 / 11月 / 2月）
- ・対応が必要な従業員の方で対応アクションを実施されていない場合
- ・管理者からのメッセージ

4. 対応アクションの確認～完了報告

当該従業員の方へ提示される対応アクションは、判定されたリスク状況によって異なります。

健康診断結果が「要治療確認群※1」と「要サポート群※2」と判定された従業員さまについては、本サービスより具体的な対応アクションが提示されます。提示された具体的な対応フローに従って適宜報告を行ってください。

※各診断項目において、一番おもわしくなかった項目を対象に提示されます。



4. 対応アクションの確認～完了報告

判定レベルについて

※1 要治療確認群

健康管理を優先させる必要にある状態です。すぐに病院受診や治療、就業内容の検討が必要です。

※2 要サポート群

病院受診をすると生活習慣の改善を指導される状態です。生活習慣の改善行動を行っていてもこの結果の場合は、内服治療が必要な状態です。

セルフ改善群

健康診断結果に軽度の異常が認められますが、自身による生活習慣の改善で、健康状態の改善が可能な状態です。

健康群

健康診断結果に問題はない状態です。